

施策分析シート（平成28年度）

No1

施策名	高齢者の社会参加の促進	施策No	02-01	部課名 課長名	福祉部高齢者福祉課 谷井	内線 2660
関連部課名	区民生活部地域振興課、福祉部福祉推進課					
行政評価 事業体系	分野 I 生涯健康都市 政策 02 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成					
目的	高齢者が生きがいを実感し、充実した生活を送ることができるよう、就労等の支援を行うとともに、ボランティア活動等を通じた社会参加の促進を図る。					
指標	幸福実感指標名 (5段階評価)		指標の推移		指標に関する質問文	
			25年度	26年度	27年度	
	① 自分の役割・居場所がある実感度	3.69	3.67	3.69	家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？	
	②					
	③					
	④					
	施策の成果とする指標名		指標の推移			指標に関する説明
			25年度	26年度	27年度	
	① 高年者クラブ加入率(%)	12.08	11.91	11.34	11.32	12.00 会員数／60歳以上人口
	② シルバー人材センター就業率(%)	80.1	79.7	79.9	78.0	78.0 就業実人員／会員数
	③ シルバー大学受講者数	1404	1388	1401	1400	1500 4月1日現在の受講登録者数
	④					
	⑤					
現状と課題 (指標分析)	○高齢者が生きがいや活力を実感し、充実した生活を営むことができるよう、生涯学習や地域における活動、社会参加の機会の充実を図る必要がある。 ○荒川区の高齢者の就業率は全国と比較すると高い状況にある。 ○シルバー人材センターにおいては、団塊世代を取り込めるよう受託業務を増やすこととあわせて、業務内容の質の向上も図る必要がある。 ○日常生活圏域ニーズ調査結果から、高齢者の半数近い方が地域活動に参加していない状況であるが、祭りや地域のイベントには参加しやすい状況にあることがわかった。					
今後の方向性	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 ○団塊の世代に対して、企業等を退職した後の就業の機会を提供していくとともに、多彩な仕事を紹介できるよう、シルバー人材センターの受注機能の強化を支援していく。 ○生きがいや趣味をもって生き生きとした生活が送れるよう、シルバー大学への参加等を促すとともに、講座の充実を図るなどシルバー大学の運営を支援する。 ○ふれあい館等での高齢者の生きがいづくりのための事業を継続するとともに、多世代交流を図りながら、社会参加の機会や居場所づくりを進めていく。					

施策の分類		分類についての説明・意見等
28年度	29年度	
推進	継続	高齢者が生きがいや活力を実感し、充実した生活を営むことができるよう、就労等の支援を行うとともに、生涯学習や趣味、地域におけるサークル・団体活動等を促進し、高齢者の社会参加の機会の充実を図る。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業No	決算額(千円)		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		26年度	27年度	28年度	29年度	
高齢者事業運営費	03-03-10	48,285	50,169	推進	推進	高齢者の生きがいづくりの機会拡大に寄与するよう、気軽に参加できる魅力ある事業をさらに展開していく。
老人福祉センター管理運営	07-01-20	107,676	55,498	重点的に推進	重点的に推進	高齢者が自発的に介護予防を実践できるよう、魅力ある事業の展開と介護予防の啓発を図る。
高年者クラブ助成事業	07-03-01	27,780	27,603	継続	継続	連合会の活動の活性化を図るよう引き続き支援する。
高齢者生きがい事業補助 (シルバー大学)	07-03-02	1,771	1,808	継続	継続	引き続き会員数の拡大に向け、活動等の周知を図るとともに、魅力的な講座や活動が展開されるよう支援する。
シルバー人材センター管理運営費等助成	07-03-03	42,669	46,302	継続	継続	シルバー人材センターの安定運営のため、引き続き助成していく。
シルバー人材センター受注拡大強化助成	07-03-04	1,048	1,242	継続	継続	高齢者の就業充実のため、引き続き受注拡大強化を図る。
荒川授産場管理運営	07-03-05	16,060	16,721	改善・見直し	継続	本施設の目的に鑑み、引き続き安定的な運営を図る。
合 計		245,289	199,343			